

平成28年11月28日

## 教育委員会からの提言

『はきものを揃<sup>そろ</sup>えてみませんか！』

島田市教育委員会 教育委員長 五條 早規子

元気に帰宅した子供は、やりたいことが一杯です。靴が玄関先に散乱しても、振り返りもせずに遊びに夢中……。

あなたの家ではいかがですか。

外出モードから、おうちモードに「心」を切り替えるためには、靴などのはきものをそろえるわずか5～6秒の身体操作が有効です。これによって、「心を整える」スイッチが入り、その効果は、子供のこれからの生き方にも良い影響があるでしょう。

島田市教育委員会では、子供たちが自分の心を整え、周囲にも配慮できるように育って欲しいと願い、以下提言します。

### 記

◎ 子供に、はきものを揃<sup>そろ</sup>えるよう声掛けをしましょう。

でも、子供に強要する必要はありません。大人が気付いたらさりげなく靴を揃えて、毎日を暮らすことが大切です。

市内の学校では、靴の整頓を自慢にしている学校がいくつもあります。それらの学校では、靴の整頓が自分の靴だけでなく、トイレのスリッパなどにも広がりを見せています。